

製品資料

製品名 : ユニットデッキ1095

製品概念 : フレームと束柱を組み合わせ、正方形の枠を作りそこへパネル状になったデッキを乗せウッドデッキを完成させる仕組み。

製品特徴 :

1. 短期工事が可能

従来からあるデッキ工法の場合、下地構造を作りその上にデッキ材を1枚1枚ビスで止め付け完成させる。

下地の造作に時間を要し、さらにデッキのビス止めは細かい作業で手間と時間がかかり結果的に作業費用が多くかかる。

ユニットデッキの場合は下地の造作は正方形の枠を作るだけ、デッキはパネル状に作られた製品を乗せるだけ、現場でのビス止めが不要になる。

ちなみに600㎡のウッドデッキを作る場合、現場でビス止作業をすると約2万本のビス止めが必要になる。

ビス止めの作業量は1人1日 1,500本程度、計算ではビス止め作業だけで13日を要する。従ってこの作業だけでも工期の短縮つながり、工費の削減にもなる。

2. パーツでの交換、デッキの拡張が可能

束柱、フレーム、パネル状のデッキというパーツで構成されているので、何か不具合があった場合は部分的に取り外しをして補修などが簡単にできる。

また、パネルを取り外してデッキ下の点検も容易に行える。

デッキの面積を大きくしたい等の時はパーツを付け足して行くことでその目的を達成できる。

3. 解体撤去と保管

冬季に閉鎖してしまうなど季節的な要因でウッドデッキを利用しない場合は設置位置を明確にする付番などを施し、解体して保管ができる。

利用時期に再設置が可能。

簡単に解体ができることから展示会など短期の設置にも利用が可能。

価格目安 : フェンス、階段の無い平面デッキ 高さ50cmの場合、資材費用は
1平方メートルあたり 24,200円程度

フェンス、階段に関してはサイズ、デザインにより変化するので都度見積をする。

製品に関する問い合わせは以下へ

輸入販売者 :

佐藤物産株式会社 佐藤行男

<http://www.satobussan.co.jp/>

post@satobussan.co.jp

〒171-0022

東京都豊島区南池袋 2-47-7 サンハイツ池袋 603

TEL. 03-3981-2274 / FAX. 03-3981-2284

日本ウッドデッキ協会会員企業

<http://www.j-wooddeck.jp/>

ユニットデッキ1095設置作業工程

束石の設置



地面を転圧してコンクリートもしくは乾燥モルタルを敷き込み束石を設置します

金物取付



束柱の長さが決まったらフレームを受ける金物を取り付けます

フレームの取付



金物にフレーム材を落とし込んでボルトで固定をします

フレーム取付完成



この状態になればパネルデッキをはめ込み床面ができあがります

パネルのはめ込み



升目になったフレームにパネルデッキを落とし込むようにはめ込みます

デッキ床面 完成



置くだけでも良い、必要であればビスでフレームの根太受けに固定する

フェンス笠木の取付



外周部の長い束柱に笠木を固定するその後、フェンス面材をビス止めする

階段の設置



高低差がある場合はこのような階段を作る低い場合はボックスステップなどを利用

完成



ウッドデッキが完成しました

テント設営



ベグが打てないのでデッキ面にアンカーを作り、テントを設営します

テント設営済み



デッキのサイズ
5720 x 9110mm 52平米

テント設営済み



デッキのサイズ
7945 x 10195 81平米

設置工事情報
施設名 上郷・森の家 (横浜市栄区)
2019年 7月末工事完了
敷設面積 607平米 ウッドデッキ10基
工期 45日

佐藤物産株式会社

TEL 03-3981-2274 FAX 03-3981-2274